

芦花 高等学校 令和5年度（1年次用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 11 HR ~ 17 HR

教科担当者：

使用教科書：（山川出版社『現代の歴史総合』）

教科 地理歴史

の目標：

- 【知識及び技能】
  - ・現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解している。
  - ・調査や諸資料から様々な情報を、適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】
  - ・地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。
- 【学びに向かう力、人間性等】
  - ・地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
  - ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めようとしている。

科目 歴史総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとし、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	A 単元 歴史の扉 【知識及び技能】生活が日本や世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】日本や世界の歴史との関連性について考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】身近な題材に対して「問い」を立て、歴史との関連を追究する。	・指導事項 身近な題材から問いを設定し、1年間の学習の見通しを立てる。 ・教材 風刺画、統計資料、写真等 ・一人1台端末の活用等 風刺画や絵画の読み取り、Formsによるアンケートの回答。	【知識・技能】 生活が日本や世界の歴史とつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】 日本や世界の歴史との関連性について考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な題材に対して「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしている。	○	○	○	2
	B 単元 結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】産業革命と中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】アジアと欧米との関係の変容などを多面的・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】結びつく世界と日本の開国について、主体的に追究する。	・指導事項 産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響に着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真等 ・一人1台端末の活用等 風刺画や絵画の読み取り、Formsによるアンケートの回答。	【知識・技能】 産業革命と中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解している。 【思考・判断・表現】 アジアと欧米との関係の変容などを多面的・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 結びつく世界と日本の開国について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	C 単元 国民国家と明治維新 【知識及び技能】市民革命や国民統合の動向、明治維新や大日本帝国憲法の制定を基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会変容を多面的・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】国民国家と明治維新について、主体的に追究する。	・指導事項 国民国家の形成の背景や影響に着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりする。 ・教材 風刺画、統計資料、写真、ポスター等 ・一人1台端末の活用等 風刺画や絵画の読み取り、Formsによるアンケートの回答。	【知識・技能】 市民革命や国民統合の動向、明治維新や大日本帝国憲法の制定を基に、立憲体制と国民国家の形成を理解している。 【思考・判断・表現】 政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会変容を多面的・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国民国家と明治維新について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1

